

農研機構シンポジウム 「熊本地震で農地や作物に何が起こったか？」 熊本農業のさらなる復興に向けて

ポイント

- ・ 6月20日（火）に、菊南温泉ユウベルホテル（熊本市）において、農研機構シンポジウムを開催します。
- ・ 本シンポジウムでは、「熊本地震で農地や作物に何が起こったか？」をテーマに、熊本地震による熊本農業への影響や被害状況に関する調査研究、今後の対策について報告します。
- ・ 熊本地震による被災農地の復興関係者や熊本県と農研機構の関係者が、調査結果および熊本農業の創造的復興に向けて意見・情報交換を行います。

概要

農研機構九州沖縄農業研究センターは、標記の農研機構シンポジウムを下記のとおり、開催します。

本シンポジウムでは、平成28年熊本地震の発生を受けて、農林水産省農林水産技術会議事務局により急遽立ち上げられた緊急対応研究「被災地域の営農再開に向けた熊本地震による農地・作物生育への影響に関する調査研究」の調査結果を報告します。また、今後の熊本農業の創造的復興に向けた技術開発の方向と、想定される対策を提示します。

記

1. 開催日時：平成29年6月20日（火） 13時00分～17時00分
2. 開催場所：菊南温泉 ユウベルホテル （〒861-5517 熊本市北区鶴羽田3-10-1）
3. 開催内容：別紙のとおり。また、以下のURLでもご覧いただけます。
<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2017/05/075409.html>
4. 参加費：無料
5. 定員：120名
6. 申込方法：6月14日（水）までに、上のURLから「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、事務局にFax 又はE-mail あるいは郵送でお申し込みください。
※当日参加も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ事前申込をお願いします。

問い合わせ先・申込み

問い合わせ：農研機構九州沖縄農業研究センター 農業技術コミュニケーター 岡本 正弘
TEL：096-242-7515

申込先：農研機構九州沖縄農業研究センター 企画部

TEL：096-242-7537 FAX：096-242-7769 E-mail：sympo@ml.affrc.go.jp

本資料は農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、九州各県の県政記者クラブ、日本農業新聞九州支所に配付しています。

※農研機構（のうけんきこう）は、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム（通称）です。新聞、TV等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

農研機構シンポジウム
「熊本地震で農地や作物に何が起こったか？」
～熊本農業のさらなる復興に向けて～
開催要領

企画担当責任者 岡本正弘
(農研機構九州沖縄農業研究センター 農業技術コミュニケーター)

1. 趣旨

平成28年熊本地震は、熊本県有明海沿岸部や上益城地方、阿蘇地方を中心に農地や作物に多くの被害をもたらしました。本シンポジウムでは、地震発生を受けて、農林水産省農林水産技術会議事務局により急遽、立ち上げられた緊急対応研究「被災地域の営農再開に向けた熊本地震による農地・作物生育への影響に関する調査研究」の調査結果を報告するとともに、今後の熊本農業の創造的復興に向けて技術開発の方向と想定される対策を提示します。

2. 主催：農研機構

共催：熊本県

後援：農林水産省農林水産技術会議事務局、九州農政局

3. 開催日時：平成29年6月20日（火） 13:00～17:00

4. 開催場所：菊南温泉 ユウベルホテル
(〒861-5517 熊本市北区鶴羽田3-10-1)

5. 内 容

受 付 12:15～13:00
開会挨拶 13:00～13:15

農研機構
熊本県
農林水産省農林水産技術会議事務局

熊本農業への被害の概要 13:20～13:30
熊本県農林水産部 徳永浩美

調査研究の概要 13:30～13:35
農研機構九州沖縄農業研究センター 岡本正弘

熊本地震の影響

1) 熊本地震が農地の地表および地下構造に及ぼした影響 13:40～14:05
農研機構農業環境変動研究センター 石塚直樹
農研機構農村工学研究部門 井上敬資

2) 熊本地震が農地の土壌・地下水に及ぼした影響 14:05～14:25
農研機構九州沖縄農業研究センター 古賀伸久

3) 被災地における水稻の生育への影響 14:25～14:45
農研機構九州沖縄農業研究センター 脇山恭行
農研機構農業環境変動研究センター 丸山篤志

休 憩 14:45～15:00

4) 水稲の代替作物と作付けされた大豆・飼料作物への影響 15:00～15:30
農研機構九州沖縄農業研究センター 増田欣也
農研機構九州沖縄農業研究センター 加藤直樹

5) 被災地における果樹・野菜の生育への影響 15:30～15:55
熊本県農業研究センター農産園芸研究所 相山幹司
熊本県農業研究センター果樹研究所 北園邦弥

総合討議（熊本農業のさらなる復興に向けて） 16:00～16:50
進行：農研機構九州沖縄農業研究センター

閉会挨拶 16:55～17:00
農研機構九州沖縄農業研究センター

6. 参集範囲

熊本地震による被災農地の復興関係者（生産者、普及指導担当者、県庁・市町村役場関係者、JA関係者等）、熊本県関係者、農研機構関係者

7. 参加費

無料

8. 定員

120名（本シンポジウムはクールビズで実施します。ご協力をお願いします。）

9. 出席申し込み

6月14日(水)までに、以下のURLから「参加申込書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、事務局にFax又はE-mailあるいは郵送でお申し込みください。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2017/05/075409.html>

※当日参加も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ事前申込をお願いします。

10. 問い合わせ先（事務局）

農研機構九州沖縄農業研究センター 〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421

TEL: 096-242-7515、FAX: 096-242-7769、E-mail: sympo@ml.affrc.go.jp

農研機構シンポジウム

「熊本地震で農地や作物に何が起ったか？」
～熊本農業のさらなる復興に向けて～

参加申込書

開催日：平成29年6月20日（火） 13:00～17:00

場 所： 菊南温泉 ユウベルホテル

(〒861-5517 熊本市北区鶴羽田3-10-1)

所 属	職 名	氏 名	備 考

参加申込書送付先（メール、FAX、郵送）

農研機構九州沖縄農業研究センター企画部 宛

FAX：096-242-7769、E-mail：sympo@ml.affrc.go.jp

住所：〒861-1192 熊本県合志市須屋2421

TEL：096-242-7537

●農研機構シンポジウム●

熊本地震で農地や作物に 何が起こったか？

—熊本農業のさらなる復興に向けて—

熊本農業への被害の概要

熊本県農林水産部 徳永 浩美

熊本地震が農地の地表および地下構造に及ぼした影響

農研機構農業環境変動研究センター 石塚 直樹
農研機構農村工学研究部門 井上 敬資

熊本地震が農地の土壌・地下水に及ぼした影響

農研機構九州沖縄農業研究センター 古賀 伸久

被災地における水稲の生育への影響

農研機構九州沖縄農業研究センター 脇山 恭行
農研機構農業環境変動研究センター 丸山 篤志

水稲の代替作物として作付けされた大豆・飼料作物への影響

農研機構九州沖縄農業研究センター 増田 欣也
農研機構九州沖縄農業研究センター 加藤 直樹

被災地における果樹・野菜の生育への影響

熊本県農業研究センター農産園芸研究所 梶山 幹司
熊本県農業研究センター果樹研究所 北園 邦弥

主催：農研機構

共催：熊本県

後援：農林水産省農林水産技術会議事務局
九州農政局

2017年

6月20日(火)

13時~17時

菊南温泉

ユウベルホテル

国道3号線 山室 交差点より信号5つ目を左折



※本シンポジウムはクールビズで実施いたします。

参加無料

【参加申込】

当日の参加も受け付けますが、できるだけ「参加申込書」にご記入の上、事務局にFaxもしくはE-mailでお申し込みください。

定員：120名

申込締切：6月14日(水)

【お問合せ先(事務局)】

農研機構九州沖縄農業研究センター 企画部

E-mail ; sympo@ml.affrc.go.jp

TEL : 096-242-7515

FAX : 096-242-7769